

## 再評価結果（平成26年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課

担当課長名：茅野 牧夫

事業名：南九州西回り自動車道 一般国道3号 <small>あしきたいずみ</small> 芦北出水道路	事業区分：一般国道	事業主体：国土交通省 九州地方整備局			
起終点：自：熊本県葦北郡芦北町花岡 至：鹿児島県出水市下知識町	延長：29.6km				
事業概要： <p>芦北出水道路は、南九州西回り自動車道の一部として広域ネットワークを形成し、災害や事故発生時の代替路確保、救急医療活動や地域産業の活性化等の支援に寄与するとともに、国道3号の交通混雑緩和や交通安全性の向上を図ることを目的とした事業である。</p>					
H5年度事業化	H17, 18年度都市計画決定 (H一年度変更)	H11年度用地着手	H20年度工事着手		
全体事業費	約1,484億円	事業進捗率	約22%	供用済延長	0.0km
計画交通量	17,900～24,500台/日				
費用対効果 分析結果	B/C： (事業全体) 1.5 (残事業) 2.3	総費用：(残事業)/(事業全体) 872/1,304億円 (事業費：784/1,216億円) (維持管理費：88/88億円)	総便益：(残事業)/(事業全体) 1,989/1,989億円 (走行時間短縮便益：1,454/1,454億円) (走行経費減少便益：362/362億円) (交通事故減少便益：173/173億円)	基準年： 平成25年	
感度分析の結果： <p>【事業全体】交通量：B/C=1.1～1.9（交通量 ±10%）                  事業費：B/C=1.4～1.7（事業費 ±10%）                  事業期間：B/C=1.3～1.7（事業期間±20%）</p> <p>【残事業】交通量：B/C=1.6～2.8（交通量 ±10%）                  事業費：B/C=2.1～2.5（事業費 ±10%）                  事業期間：B/C=2.0～2.5（事業期間±20%）</p>					
事業の効果等： <ol style="list-style-type: none"> <li>①広域ネットワークの形成                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・八代市～鹿児島市を結ぶ南九州西岸地域の沿線各都市間の連絡速度を向上</li> </ul> </li> <li>②災害に強いネットワークの構築                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害や事故発生時に国道3号現道や九州縦貫自動車道の代替を果たすと同時に緊急輸送道路の機能も発揮</li> </ul> </li> <li>③救急医療活動の支援                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・第二次救急医療施設（八代市）への救急搬送の支援及び救急搬送時間短縮による救命率の向上</li> </ul> </li> <li>④地域産業の支援                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・東町市場（鹿児島県長島町）から水産品の翌日売り圏域拡大・速達性向上を支援</li> <li>・沿線地域特産の「でこぼん」や「実えんどう」等の農産品の物流効率化を支援</li> </ul> </li> <li>⑤交通混雑の緩和                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・並行する国道3号の主要渋滞箇所（水俣市新四ッ角交差点）の交通混雑緩和</li> </ul> </li> <li>⑥交通安全性の向上                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通死傷事故発生件数の減少</li> </ul> </li> <li>⑦観光の支援                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・芦北水俣地域や出水市に点在する観光地（ツル観察センター等）へのアクセスが向上</li> </ul> </li> </ol>					
関係する地方公共団体等の意見： <p>芦北・水俣地域の自治体及び八代市の2市2町で構成される南九州西回り自動車道熊本県建設促進期成会（会長：水俣市長）や民間団体75社で構成される南九州西回り自動車道早期実現期成会（会長：水俣商工会議所会頭）などから早期整備の要望を受けている。（平成25年11月）</p>					
県の意見： （熊本県） 一般国道3号芦北出水道路は、広域的高速ネットワークを形成する高規格幹線道路「南九州西回り自動車					

道」の一部を担い、南九州西岸地域の経済の活性化を図る重要な道路です。

また、本道路は、水俣病により疲弊した水俣・芦北地域の振興を図るうえで重要な道路であり、昭和53年の閣議了解に基づき第五次にわたり県が策定している「水俣・芦北地域振興計画」においても「南九州西回り自動車道」の整備促進を掲げています。

以上のことから、「対応方針（原案）」のとおり事業を「継続」していただき、できる限り早期に整備を完了していただきますようお願い致します。

（鹿児島県）

当該道路は、九州縦貫自動車道等とともに広域的な高速交通ネットワークを形成し、九州の一体的浮揚に寄与するだけでなく、沿線地域の交流連携の強化、産業・観光の振興など、今後の地域づくりを進める上で必要不可欠な道路であることから、事業の「継続」をお願いするとともに、早期完成に向け、所要の予算の確保をお願いします。

#### 事業評価監視委員会の意見

審議の結果、事業継続。

#### 事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

沿線地域（芦北町、津奈木町、水俣市、出水市）の人口は減少傾向にあるが、一世帯あたりの自動車保有台数は増加傾向。国道3号現道の交通量は、平成11年度以降横ばい状況にあるが、混雑度は約1.9である。

#### 事業の進捗状況、残事業の内容等

平成24年度末の事業進捗率は約22%であり、そのうち用地進捗率は約60%となっている。

#### 事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

地元や関係機関との協力体制のもと、今後も引き続き芦北IC～水俣IC間の用地買収・工事の推進や袋IC～出水北IC間の一部用地買収に着手する等、事業進捗を図っていく。

・芦北IC～津奈木IC L=7.7km (2/4)：平成27年度開通予定

#### 施設の構造や工法の変更等

- ・評価対象の変更(用地4車+工事2車→用地4車+工事4車)による増 【約478億円増】
- ・トンネル支保構造の変更・補助工法の追加による増 【約28億円増】
- ・法面変状対策工事の追加による増 【約23億円増】
- ・建設発生土の運搬距離の変更による増 【約5億円増】
- ・新技術・新工法の積極的な活用及び建設副産物対策により、着実なコスト縮減に努める。

#### 対応方針

事業継続

#### 対応方針決定の理由

以上、事業の効果及び進捗状況、事業評価監視委員会における審議、地方公共団体等の意見を踏まえると、事業の必要性、重要性は高いと考えられる。

#### 事業概要図



※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。